

ひしのみだよ！

令和元年6月3日発行

発行責任者 千住由一郎

初夏とは思えない30度を超える真夏日が記録され、夏日のような暑い日が続いていますが、子どもたちは元気に園庭を走り回り、汗びっしょりになって遊んでいます。6月は水無月（みなづき）、いよいよ梅雨の季節がやってきます。雨が多く、すっきりしない日が続きます。また、梅雨期は、カビなどの細菌が繁殖しやすい時期です。衛生面には特に注意をして、体調を崩さないよう健康管理に努めてください。



1年生教育実習スタート！

6月3日(月)から21日(金)まで、佐賀女子短期大学の「こども未来学科」で幼稚園の先生を目指している「こどもコース」の1年生10名の学生が教育実習を行います。実習生は、子どもたちと直接ふれあって、喜びや苦しみを味わいながら多くのことを学びます。また、子どもたちは、実習生と出会い、ふれ合い、楽しい生活になると思います。

実習期間中は、担任と実習生が十分な話し合いを持ち、子どもたちの指導に当たるようにしています。



ひよこ組を担当します。よろしくお願ひします！

現在、ひよこ組のお友達は2人です。6月から一時預かりのお友達が増えますので、6月1日より、保育教諭の黒岩由依先生にひよこ組の担任をして頂きます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

「豊かな感性と表現」の幼児期の終わりまでに育てほしい姿とは！

『豊かな感性と表現』とは、「心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。」と示されています。

(例)

- ・生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを膨らませ、様々な表現を楽しみ、感じたり考えたりするようになる。
- ・生活や遊びの中で感じたことや考えたことなどを音や動きなどで楽しんだり、自由にかいたり、つくったり、演じたりなどして表現するようになる。
- ・自分の素朴な表現が先生や友達に受け止められる経験を積み重ねながら、動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの喜びを感じ、友達と一緒に表現する過程を楽しみ表現する意欲が高まるようになる。



体験したことを言葉や絵、体の動きなどでのびのびと表現する子になってほしいのもです。まずは子どもの「感じ方」に向き合い、認めていきましょう。